

系	統	2液型エポキシ樹脂系注入接着剤
特	長	1) コンクリート湿潤面や鋼材に対する接着性に優れる。 2) 粘度が低く注入作業性に優れる。
用	途	1) 鋼板接着注入用 (湿潤面) 2) 湿潤面ひび割れ注入 3) NEXCO 構造物施工管理要領 (令和元年7月) あと施工アンカーエポキシ樹脂適合品 4) 旧建設省総合技術開発プロジェクト コンクリートの耐久性向上技術の開発 平成元年5月 アルカリ骨材反応被害構造物 (土木) の補修・補強指針 (案) 注入材の品質規格 1種適合品
配	合 比	主 剤 : 硬化剤 = 7 : 3 (重量比)
荷	姿	10kgセット (主剤/7.00kg、硬化剤/3.00kg)
外	観 性 状	主 剤…無色透明液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明液状

可使時間の目安

タ イ プ	通 年 用			
温 度 [°C]	5	10	20	35
可 使 時 間 [分]	120	90	60	15

比	重	1. 15±0.05 (硬化物)
貯	蔵 保 証 期 間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消	防 法 に よ る 区 分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
毒	物 及 び 劇 物 取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使	用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) 電動ポンプ、足踏みポンプ等で、混合物を注入する。
使	用 上 の 注 意	1) 接着面の表面処理を十分に行う (レイタンス、汚れの除去)。 2) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 3) 可使時間内に作業を終了する。 4) シンナーや水を混入して使用しない。

⚠ 注 意

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 健康上、注意を要する物質を含有しています。 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。 |
|--|